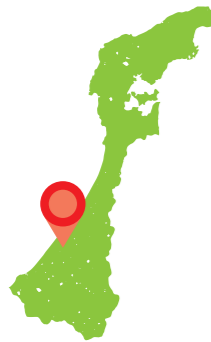


我が市町の民児協

このコーナーは石川県内に19ある市町の民児協の紹介です。
今回は**川北町民生委員・児童委員協議会**です。

川北町民児協の概要

人口：6,043人（令和6年10月1日現在）
単位民児協数：1地区
民生委員・児童委員数：15人
主任児童委員数：2人
会長：南 恵



川北町

町内を15地区分けて民生委員・児童委員が配置されており、地区(単位)民児協が無く、1つの組織となっています。会長(1名)、副会長(2名)、会計(1名)が役員となり、毎月開催している定例会とあわせて、役員会も月1回開催しています。定例会は、民生委員・児童委員だけでなく、主任児童委員も毎回出席しており、委員同士の情報交換、活動の情報共有、事業の検討などを行いながら、日頃の活動上の相談の場にもなっています。

町内を15地区分けて民生委員・児童委員が配置されており、地区(単位)民児協が無く、1つの組織となっています。会長(1名)、副会長(2名)、会計(1名)が役員となり、毎月開催している定例会とあわせて、役員会も月1回開催しています。定例会は、民生委員・児童委員だけでなく、主任児童委員も毎回出席しており、委員同士の情報交換、活動の情報共有、事業の検討などを行いながら、日頃の活動上の相談の場にもなっています。

事業・活動等について

町民児協として、通年実施事業では毎週火曜日に「心配ごと相談」を開催し、17名の委員が交替で行っています。また、「高齢者熱中症予防事業」や「ひとり暮らし高齢者配食プレゼント」など、日頃の見守り活動に合わせて実施している事業があります。

“民生委員ふれあい事業「みんなと一緒に楽しいひとときを」”をテーマに、民児協の大きな事業の1つに、65歳以上のひとり暮らし高齢者、75歳以上の高齢者世帯の方を対象とした『ミニコンサート』を令和5年度から開催しています。参加者と一緒に歌うプログラムもあり、歌と演奏を通して、とても和やかな雰囲気に包まれ、皆さんに喜ばれています。高齢者以外の世代に対しては、町立保育所・町立児童館において、児童との交流会などを行っております。全ての事業の企画や準備等は、民生委員・児童委員と主任児童委員が共に協力しながら活動しています。

近年、日頃の活動の他、避難行動個別支援計画の作成に携わったり、災害時・緊急時の支援においても、地域の中での民生委員・児童委員等の存在は大きく、重要な役割を担っています。今年度は、「民生委員・児童委員」、「主任児童委員」をより広く知ってもらうため、児童館での交流会を通してパンフレットやファイルなどを配布しました。今後も、幅広い世代にとって身近な存在となるよう、日頃の活動を通してPRにも努めていきたいと思っています。



編集後記

委員の皆様には配られる広報誌「Learn together-共に学ぼう」は、あなたにとってどのような存在ですか？また、その内容が日々の活動への不安や疑問、知識やスキルアップ等に役立っているでしょうか。

これまででもこれからも、これらの内容が、日々活動するあなたへの心の支え、『共にある』という安心感へと繋がることを願い、取り組んで参ります。

そして、取り上げてほしい内容があれば、お聞かせ下さい。

ご縁があれば ですが😊

総務委員会 松村 和子 (志賀町)

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行日 令和6年11月15日
発行者 石川県民生委員児童委員協議会連合会
編集 石川県民生委員児童委員協議会連合会 総務委員会
事務局 〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番10号
(石川県社会福祉協議会 地域福祉課内)
TEL:076-224-1212 FAX:076-222-8900

Learn together

(らーん・とうげざー 共に学ぼう)

～助け合う 心でつなごう 地域の未来～

石川県民生委員児童委員協議会連合会 広報誌

第7号
発行
令和6年
11月15日

石川県民生委員児童委員協議会連合会 副会長 今村 信次

今期、就任して早1年と9ヶ月、漸くコロナ規制が緩みつつある中で能登半島地震に遭い、皆様には被災にもめげずに活動されていることと存じます。

小松市安宅町を担当して16年、ある出来事で未だに担当区域隈なく認知していないことに気付かされ、経験からくる驕りだと反省しております。

さて、先日当市民児協の厚生福祉部会が開催した「こまつふれあい支援センターの活動」についての勉強会に臨み、講義後のグループワークの時に感じたことを書き留めたいと思います。グループ内は経験期数1・2期目委員が5名と6期目の私でしたが、市から提供された避難行動要支援者名簿と歳末見舞金の配付先の参考となる高齢者世帯等の名簿の違いや扱い方が論点になりました。

私以外の委員は「市当局から頂いた有難いもので絶対的である」と受け取っておられました。私は有難いものであるが参考にしていただけです。この違いは何処から来るのかを推察してみました。そもそも名簿が無かった時期(私の初任時)は委員各自が前任者から引き継いだ見守り対象者の名簿に各委員が独自に添削し作り上げたものです。後年災害対策基本法に則った前記名簿を我々委員は提供を受け負担の軽減に繋がり定着した結果、その名簿が主となり対象者の諸事情を盛り込んだ各委員の名簿が従になっているのでは？と考えています。改選時に半数の委員が辞任される現状にコロナ禍の自粛が重なり引き継ぎが希薄になったことが一因と思われます。次期改選に備えて濃密な引き継ぎを行えるようにと考えております。

児童福祉委員会 委員長 高野 渡

はじめに、今年1月元旦に発生した令和6年能登半島地震ではこれまでに経験のない甚大な被害に見舞われ、被災された委員、ご家族をはじめ町民の皆様に対し、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。まだまだ復旧復興に時間がかかりますが少しでも前向きに気落ちせず歩んで頂きたいと思っております。

我々県民児協児童福祉委員会としても被災者の方々に寄り添った支援活動を推進して参ります。

さて、当委員会の運営には児童福祉支援のリー

ダーとして県民児協理事6名で構成され、子ども達を取り巻く環境、複雑多岐にわたる課題に対し、情報の共有を図り、事業計画を策定しています。

こうした課題は子ども、家庭、学校、地域の繋がりが重要と考えます。

我々としまでも県下の民生児童委員の皆さんと知恵を出し合い、児童福祉事業の活動方針を発信し、諸課題に取り組んでいきたいと思っておりますのでご支援ご協力をお願いいたしまして、ご挨拶に代えさせていただきます。

金城大学生による 民生委員活動体験

令和7年12月の一斉改選まで、残り1年と数か月となりました。

民生委員・児童委員のなりて確保のためには民生委員の活動内容について正しく知ってもらうこと、およびあらゆる年代に民生委員・児童委員の存在を知ってもらうことが重要であります。

さて、今回は石川県内の大学生たちにより、民生委員の活動を体験した時のことを記事に致しました。

学生たちが活動から感じたこと、気づいたことを同級生や家族にお話してもらい、民生委員・児童委員について関心・興味を持ってもらう一歩となることに期待しております。

日時 令和6年7月16日（火） 10:45～12:30

場所 千代野コミュニティセンター（2階多目的室）、千代野西七丁目高齢者宅10件

- 参加者**
- 金城大学人間社会科学部社会福祉学科 学生10名（内教授ゼミ生の3，4年）
 - 県民生委員児童委員協議会連合会 三国会長
 - 県厚生政策課

- 内容**
- 三国会長より学生に対し、体験の内容、高齢者とのコミュニケーションの仕方、日常の変化の気づき方等を説明
 - 今回は熱中症予防のチラシと消費者トラブルのチラシを配布
 - 消費者トラブル8例のうち1つを選び、2人1組になって実際に高齢者へ声かけしているつもりで互いに練習
 - 千代野西七丁目の高齢者宅10件を訪問し、熱中症予防と消費者トラブルのチラシを手渡し、生活上困っていることがないか、体調に変化がないか等を声かけ

学生からの感想

- 高齢者と話す機会があまりなかったので、とても緊張したが、みなさん快く話を聞いてくれ、「暑い中ありがとうございます」と言ってくれる方もおり、嬉しかった。
- 話やすい方ばかりで、三国さんがこれまでの活動で信頼関係を築いてきたからだなと感じた。
- なかなか話が止まらない方もおり、普段からもっと話せる場があればいいと思った。
- 自分たちでもつらい暑さで、暑さを感じにくい高齢者にとってはいつも以上に気を付けてもらいたいという気持ちで声かけできた。
- 実際に顔を見ないとわからないこともあるので、訪問活動の大切さがわかった。

三国会長

- 高齢者には訪問しなくてもいいという人もいるが、そのような場合はすれ違った時などに声かけしている。
- 今回の活動や感じたことを友達や家族に話すことで、地域に活動を意識する方が増えるので、熱中症や消費者トラブルの被害を防ぐことにつながる。ぜひ周りの方に話してほしい。



7/16（火）
活動の様子

